

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当院における肺癌マルチプレックス検査の成功の可否に関する検討

研究の目的

現在手術や、放射線治療で根治治療ができない進行した非小細胞肺癌の治療では、患者さん毎の肺癌の遺伝子異常を検出し、それに伴って薬を選択することが重要です。治療につながる遺伝子異常があればより効果的な薬を使用することが可能なので遺伝子異常の検出は重要です。遺伝子検査は主に気管支鏡検査などの生検を行い、取ってきた検体で行いますが遺伝子異常の検査にはある程度の腫瘍数が必要です。当院でこれまで行なってきた検査の中で遺伝子検査の成功、失敗の原因を検索することは今後の遺伝子検索、治療において患者さんにとって重要です。そのため本研究ではどのような場合に遺伝子検査が成功し、どのような場合にはうまくいかなかったのかを検討しいずれの原因も突き止めることを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日～ 2027年3月31日

対象となる方： 2019年1月1日から2025年6月30日の間に弘前大学医学部附属病院において手術や放射線治療ができない進行肺癌または手術後の再発の患者さんの中で初めてマルチプレックス遺伝子検査を行った方が対象です。

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、Performance Status(患者さんの日常生活の制限の程度)、喫煙歴、既往歴、病期、CEA、CYFRA21-1、画像所見、病期診断結果、遺伝子解析結果、生検方法、生検部位、生検部位の腫瘍のサイズ、検体の種類、ナビゲーションシステムの併用の有無、迅速細胞診断の併用の有無、マルチプレックスの種類や成否、解析年、再生検の有無などについて、標記研究課題実施のために利用します。今回の研究では、試料の利用はありません。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者さん番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除

外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	秋田 貴博（弘前大学医学部附属病院 呼吸器内科、感染症科） 〒036-8563 青森県弘前市本町 53 TEL:0172-33-5111 E-mail: ta-bo-723@hotmail.co.jp
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------